



2027年3月期 第2四半期（中間期） 業績レビューと見通し

2026年10月30日

会社概要	3
2027年3月期中間会計期間 業績レビュー	
1. 業績概要	5
2. 経営成績	6
3. 業種別売上比率（全社）	7
4. 業種別売上高の推移とDX推進状況	8
5. 業績推移（過去5年における中間会計期間）	
(1) 全社	9
(2) セグメント別業績推移	10
6. 貸借対照表	11
2027年3月期 業績見通し	
7. 対処すべき課題の進捗状況	13
8. 2027年3月期業績見通し	14

会社概要

会社名	株式会社 昭和システムエンジニアリング (Showa System Engineering Corporation)
所在地	東京都中央区日本橋小伝馬町1番5号
設立	1966年4月（昭和41年）
資本金	6億3,050万円
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・ 情報システムの開発・ システムインテグレーション・サービス・ 情報システムの開発・運用に関するコンサルティング・ B P Oサービス
社員数	526名（2026年10月1日現在）
発行済株式数	4,810,000株
株主数	6,964名（2026年9月30日現在）

2027年3月期中間会計期間
業績レビュー

1. 業績概要

売上高

4,570 百万円
(前年同期：4,178百万円)

営業利益

667 百万円
(前年同期：606百万円)

中間純利益

464 百万円
(前年同期：429百万円)

業績の概況

- 2025年4月からの中期経営計画『+transform into Values』の2年目として引き続き4つの基本方針に基づき更なる企業価値向上を目指す。

戦略的人材確保

既存ビジネス領域の維持・拡大

DXビジネス領域の維持・拡大

社内業務基盤におけるデジタル技術の拡大

- 特に重要な経営資源である人材の強化を図るべく積極的に推進。
 - 新卒採用人数拡大に向け各種施策を実施
 - ビジネスパートナーとの連携強化を図り市場からの人材要請に対応
- その結果、顧客のシステム投資需要を捉え、当中期会計期間の業績は堅調に推移。

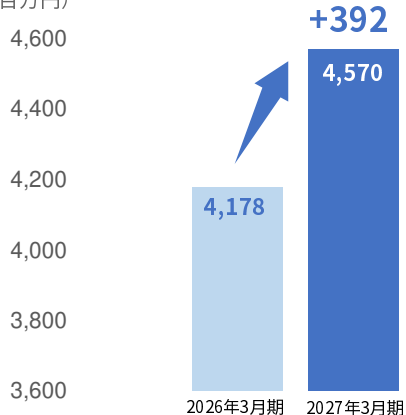
2. 経営成績

- 顧客のシステム投資需要を捉え、売上高、営業利益、中間純利益ともに堅調に推移

	2026年 3月期	2027年 3月期	増減	
(百万円)				
売上高	4,178	4,570	+392	+9.4%
営業利益	606	667	+61	+10.2%
営業利益率	14.5%	14.6%		+0.1pt
中間純利益	429	464	+35	+8.2%

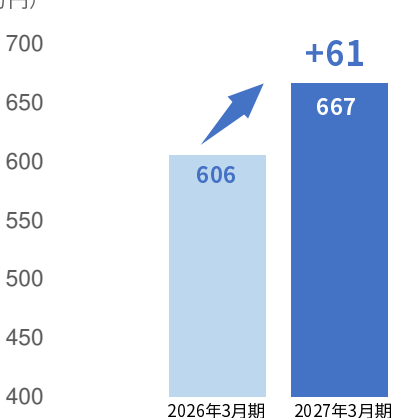
●売上高

(百万円)



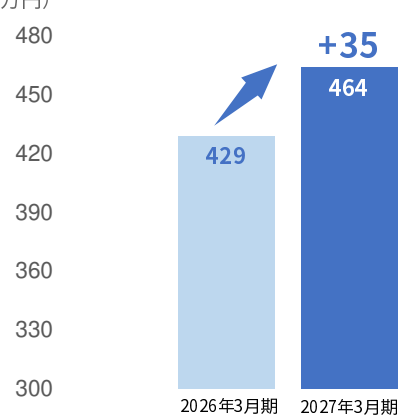
●営業利益

(百万円)



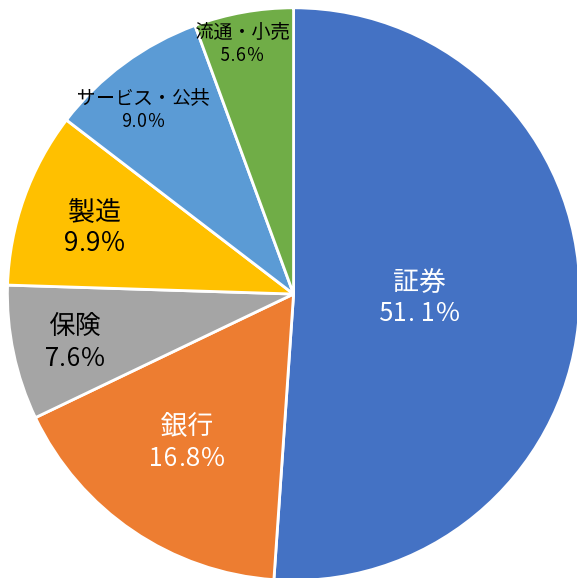
●中間純利益

(百万円)

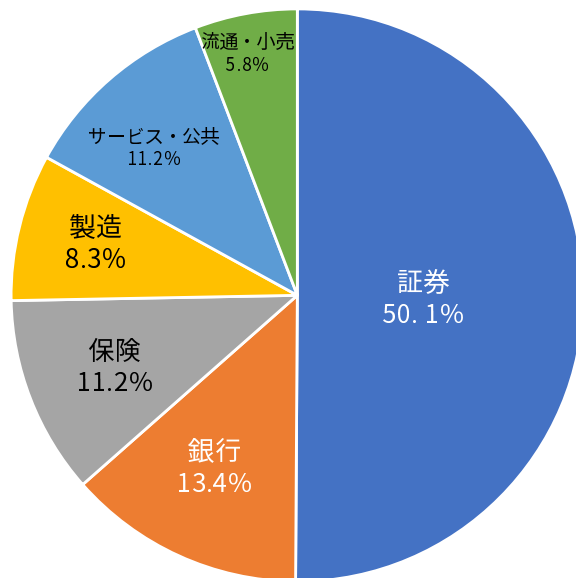


3. 業種別売上比率（全社）

2026年3月期 中間会計期間

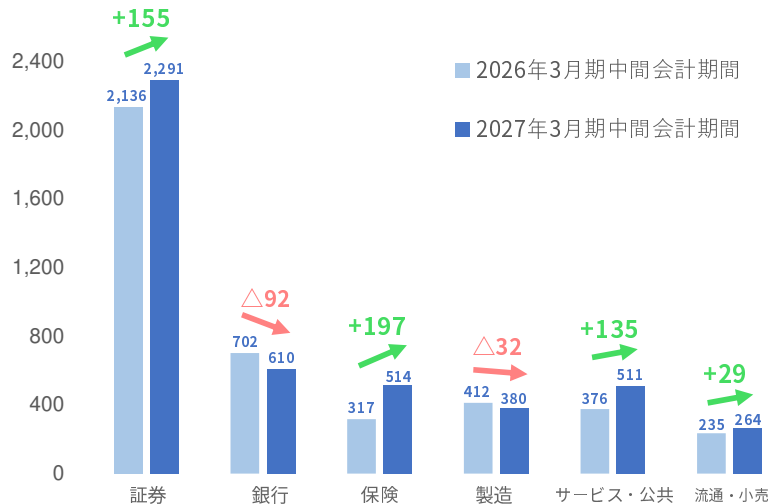


2027年3月期 中間会計期間



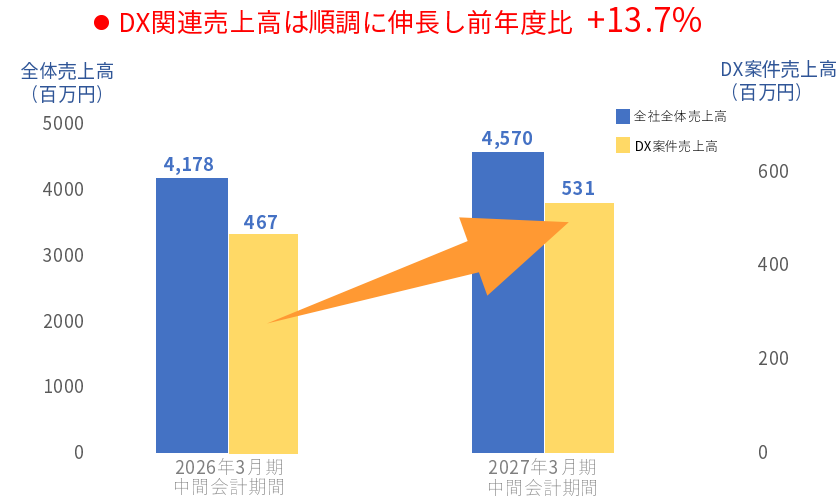
4. 業種別売上高の推移とDX推進状況

●業種別売上高



- 主力の金融分野では、証券・保険の売上高が増加
- サービス・公共分野においても顧客のシステム投資需要を捉え売上高増加

●DX関連案件売上高



- AI・クラウド関連案件の受注は順調に拡大
- 引き続き、既存ビジネス領域とDXビジネス領域の両輪を当社の成長基盤として強化

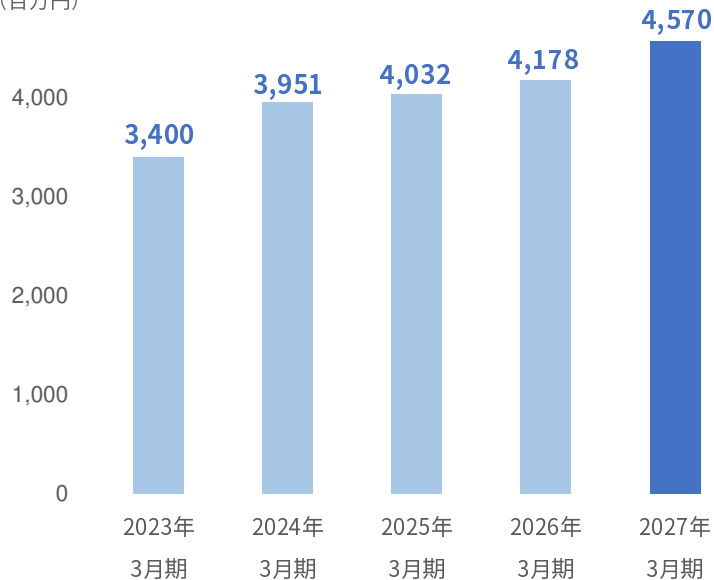
5. 業績推移 (過去5年における中間会計期間)

● 過去5年を通じ堅実な業績で推移

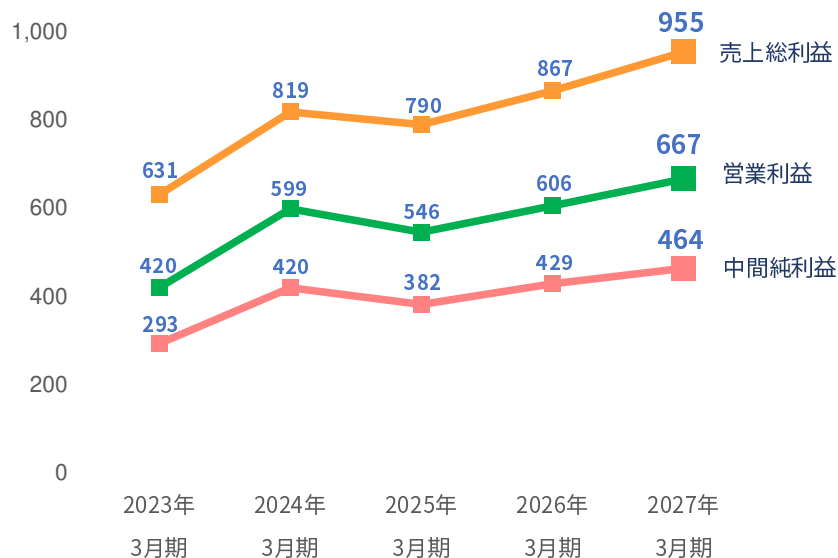
(1) 全社

● 売上高

(百万円)



● 売上総利益／営業利益／中間純利益 (百万円)

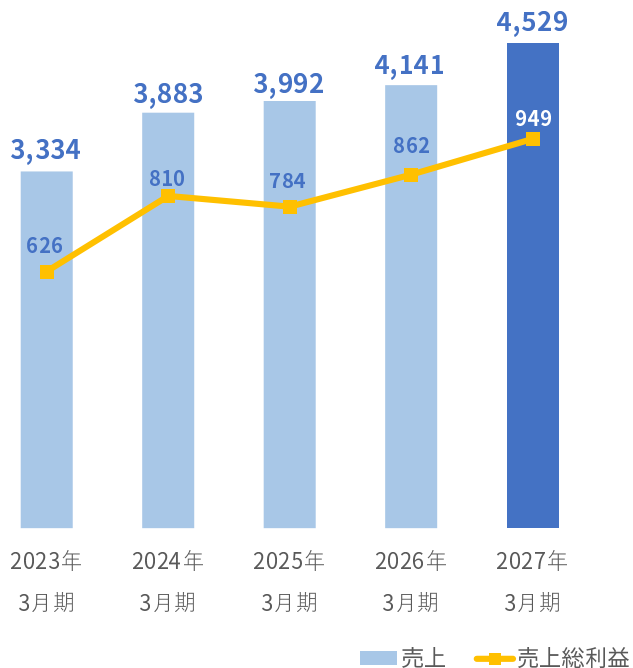


5. 業績推移 (過去5年における中間会計期間)

(2) セグメント別業績推移

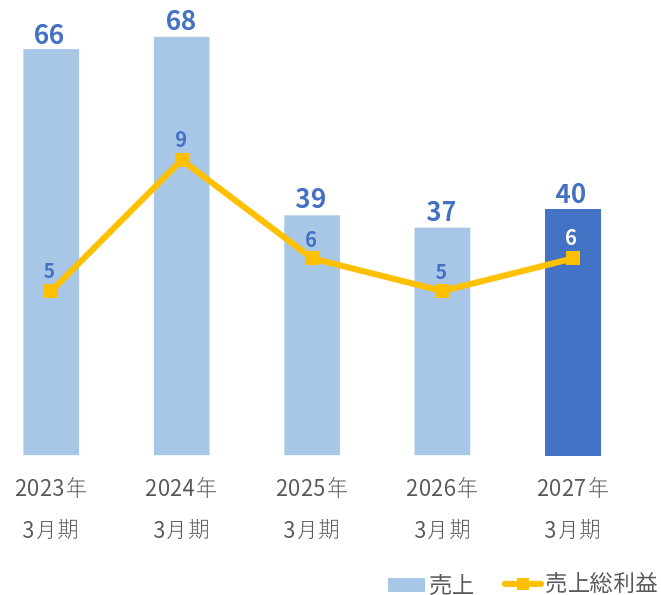
●ソフトウェア開発事業

(百万円)



●BPO事業

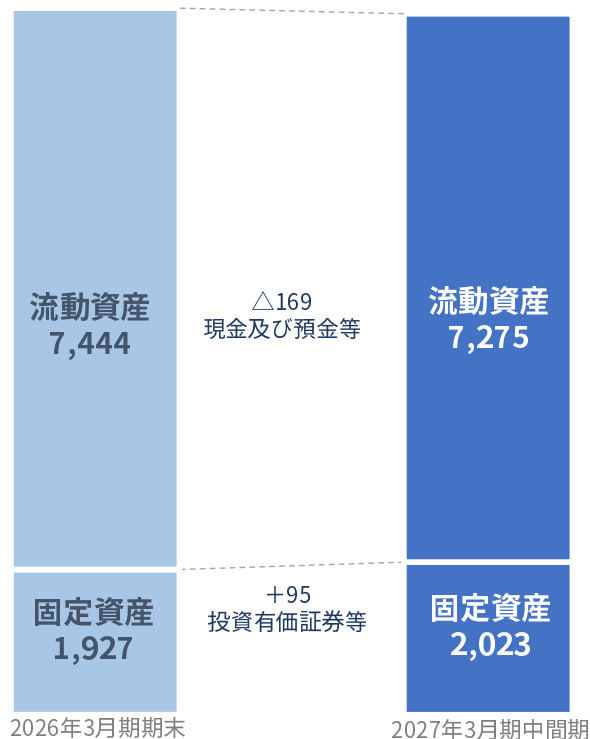
(百万円)



6. 貸借対照表

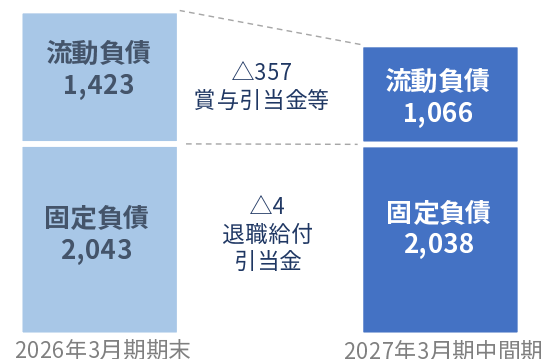
●資産の部

(百万円)



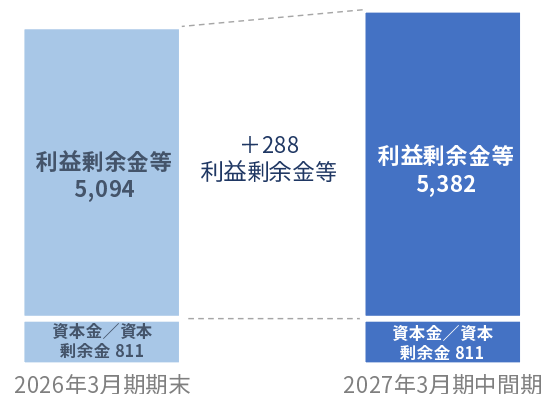
●負債の部

(百万円)



●純資産の部

(百万円)



2027年3月期
業績見通し

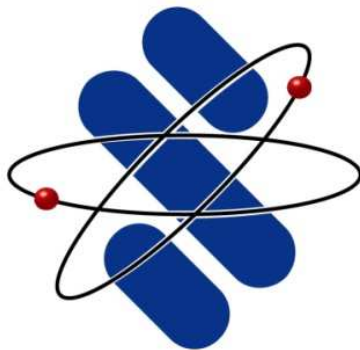
7. 対処すべき課題の対応状況

対処すべき課題	年度施策	上期対応状況
1. 戦略的人材確保	<ul style="list-style-type: none">● 積極的な新卒者採用活動	<ul style="list-style-type: none">● 新卒採用Webサイトのリニューアル実施● オンライン・オフライン双方を活用したイベント開催● 社内コミュニケーション活性化に向けた施策の検討
2. 既存ビジネス領域の維持・拡大	<ul style="list-style-type: none">● 顧客の課題解決に貢献● 状況に応じた技術活用と積極的な提案	<ul style="list-style-type: none">● 開発工程での生成AI活用による品質・生産性向上● ビジネスパートナーとの連携強化による、案件参画体制の拡充
3. DXビジネス領域の維持・拡大	<ul style="list-style-type: none">● DX人材育成と実践的なスキル向上	<ul style="list-style-type: none">● 選抜育成による技術力強化<ul style="list-style-type: none">・ クラウドエンジニア育成・ AI駆動開発実践研修開催● DXビジネス領域の売上増加
4. 社内業務基盤におけるデジタル技術の拡大	<ul style="list-style-type: none">● 社内業務デジタル化の推進	<ul style="list-style-type: none">● 生成AI活用による社内業務の効率化と品質向上● 導入済SaaSツールの評価と改善継続

引き続き上記施策に注力

8. 2027年3月期業績見通し

公表値（5月14日）から変更はありません			
(百万円)	(前年同期) 2026年3月期実績	2027年3月期通期予想	
		通期予想	前年同期比
売上高	8,730	9,000	+270
営業利益	1,024	1,053	+29
経常利益	1,048	1,073	+25
当期純利益	768	722	△46



株式会社 昭和システムエンジニアリング

(本資料についてのご注意)

本資料における業績の見通しは、当社が現時点で入手可能な情報による判断及び判定に基づき算定しております。従いまして、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の売上高及び利益は予想数値と異なる可能性があり、その確実性を保証するものではありません。